



平成 22 年 11 月 10 日

各 位

上場会社名 ニッシン債権回収株式会社  
代表者 代表取締役社長 森 泉 浩 一  
兼執行役員投資事業部長  
(東証マザーズ コード番号：8426)  
問合せ先 常務取締役 山口 達 也  
兼執行役員経営管理部長  
電話番号 (東京) 03-5210-1751

## 第 2 四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期の第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）の連結業績予想について、実績との差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしますので併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間における業績予想との差異

##### (1) 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	1,850	510	150	100	58 円 40 銭
今回実績 (B)	2,869	838	400	△323	△235 円 85 銭
増減額 (B-A)	1,019	328	250	△423	—
増減率 (%)	55.1	64.3	166.7	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	7,342	829	△202	295	148 円 31 銭

##### (2) 第 2 四半期連結累計期間における業績予想との差異の理由

買取債権において、不動産担保付債権等の大型案件、無担保債権の回収及び償却済債権の回収が順調に進捗したことなどから、営業収益、営業利益、経常利益は前回予想を上回りました。

一方、四半期純利益につきましては、日本振興銀行株式会社の経営破綻に伴い、当社が保有する同行株式 394 百万円を主とする投資有価証券評価損 732 百万円を計上した結果、上記のとおり四半期純損失を計上することとなりました。

## 2. 平成23年3月期通期連結業績予想の修正

(1) 平成23年3月期連結会計年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	3,680	1,040	360	270	157円67銭
今回修正予想（B）	4,700	1,300	430	△320	△280円30銭
増減額（B－A）	1,020	260	70	△590	—
増減率（％）	27.7	25.0	19.4	—	—
（ご参考）前期実績 （平成22年3月期）	11,837	1,709	40	406	166円66銭

(2) 通期連結業績予想修正の理由

上期において買取債権の回収は順調に推移しているものの、主要借入先である日本振興銀行株式会社の経営破綻に伴う金融費用の増加懸念等の影響を考慮し、営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益を上記のとおり修正いたしました。

以 上

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合がありますのでご留意ください。